



令和3年度 WOOD CHANGE! ODATE ウェビナーシリーズ アンケート集計結果



令和4年4月
産業部林政課



○WOOD CHANGE! ODATE ウェビナーシリーズについて

大館市では、令和3年度よりスタートした「大館市木材利用促進計画」を推進するため、森林・林業・木材産業に関するWEBセミナー「WOOD CHANGE! ODATE ウェビナーシリーズ」を配信しています。

○令和3年度開催一覧

回	開催日	テーマ	出演者
第1回	R3.8.4	改正・木材利用促進法について ～ウッド・チェンジのこれまでとこれから～	林野庁林政部木材利用課 建築物木材利用促進官 小木曾 純子 様(東京都千代田区)
第2回	R3.9.10	公共建築物の木造・木質化について ～分離発注方式による地域材の積極的活用～	山形県鶴岡市教育委員会 管理課施設係 専門員 後藤 章子 様(山形県鶴岡市)
第3回	R3.10.18	秋田杉桶樽を活用した取り組みについて ～秋田杉桶樽での味噌づくり～	・Koji and co 代表 飯田 冴子 様(オーストラリア・メルボルン) ・食育指導師・みそソムリエ・大館放送(株)代表取締役 小山 明子 様(大館市)
第4回	R3.11.18	木質バイオマスの熱供給事業について ～地球に優しい地産地消の熱エネルギー～	もりもりバイオマス株式会社 取締役 土田 和希人 様(福井県あわら市)
第5回	R3.12.21	目からウロコの木のはなし ～科学の眼で見る樹と木と木造の面白さ～	京都大学生存圏研究所 特任教授 林 知行 様(京都府宇治市)
第6回	R4.1.25	木育から読み解く木造建築の未来 ～ウッドスタート宣言企業として取り組み～	株式会社長谷川萬治商店／株式会社長谷萬 代表取締役 執行役員社長 長谷川 泰治 様(東京都江東区)
第7回	R4.2.21	ドングリの林を守ろう! ～大館を取り巻くナラ枯れ被害の現状と対策～	・山形大学農学部 客員教授 齊藤 正一 様(山形県朝日町) ・秋田県立大学木材高度加工研究所(能代市) 所長・教授 高田 克彦 様 准教授 足立 幸司 様 助教 工藤 佳世 様
第8回	R4.3.18	これからの森林・林業・木材産業 ～2050カーボンニュートラルに向けて～	・秋田県立大学木材高度加工研究所 所長・教授 高田 克彦 様(能代市) ・大館市産業部林政課木材産業係 主任主事 千葉 泰生

○WOOD CHANGE! ODATE ウェビナーシリーズ アンケートについて

参加申込者を対象に「大館市電子申請・届出サービス」により、以下について回答を依頼しました。

年代を選択してください。【必須】

選択肢：10代／20代／30代／40代／50代／60代以上

市内・市外の別を選択してください。【必須】

選択肢：市内／市外

満足度を選択してください。【必須】

選択肢：満足／やや満足／普通／やや不満足／不満足

満足度の理由（任意）を入力してください。【自由記載】

ご意見・ご感想（任意）を入力してください。【自由記載】

・今後研修会や講演会などで取り上げてほしいテーマ、その他ご意見・ご感想・気になった箇所や疑問点などございましたらご記入ください。

記入者情報（任意）

・氏名を入力してください。

・勤務先、職業等を入力してください。

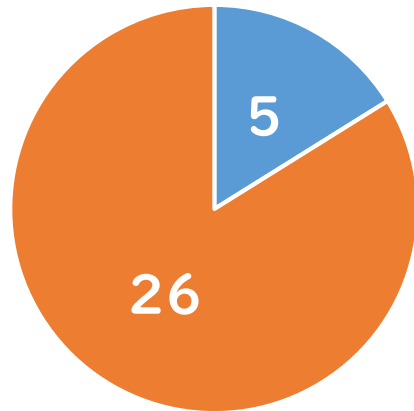
※集計結果について、個人情報に関わる内容については掲載していません。

第1回 (R3.8.4) 集計結果①

テーマ:改正・木材利用促進法について～ウッド・チェンジのこれまでとこれから～

○参加申込者数

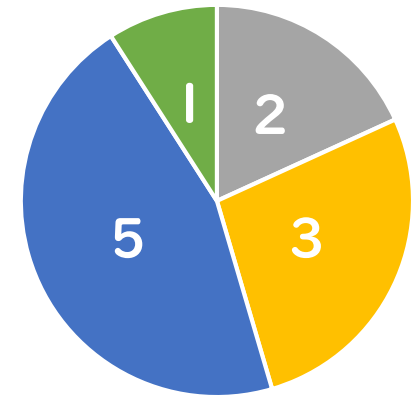
申込者数	31
うち市内	5
うち市外	26



■ 申込者数 市内 ■ 申込者数 市外

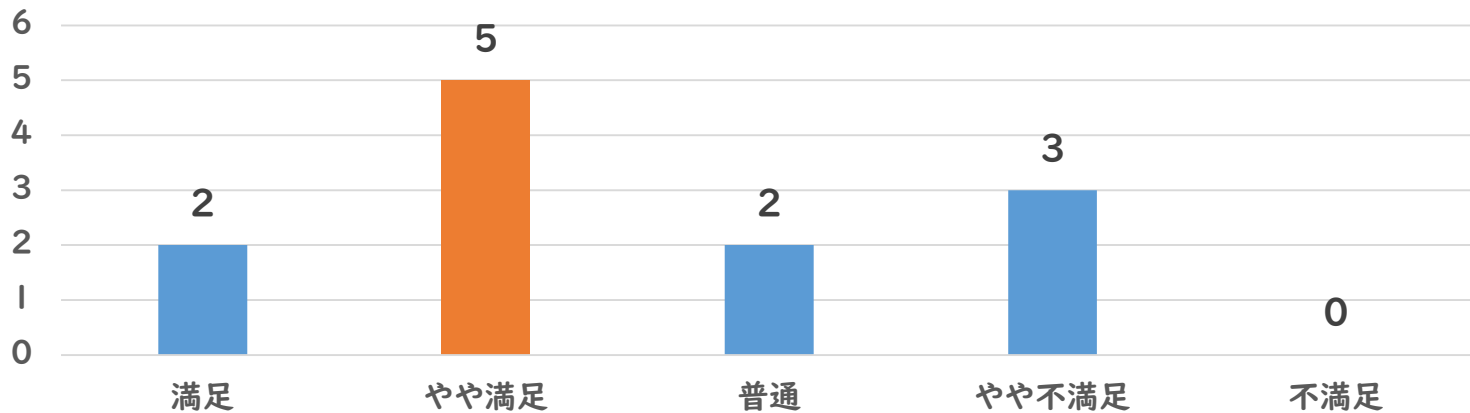
○アンケート回答者数、市内・市外の別、年代割合

回答者数	11
うち市内	4
うち市外	7



■ 10代 ■ 20代 ■ 30代
■ 40代 ■ 50代 ■ 60代以上

○満足度



第1回 (R3.8.4) 集計結果② テーマ:改正・木材利用促進法について～ウッド・チェンジのこれまでとこれから～

○満足度の理由

<「満足」と回答した方>

- ・政策の経緯や取り組みの現状、今後の方向性と期待が理解でき、自分の活動の参考になったため。
- ・国による様々な制度を知ることができた。国の考え方がなんとなく理解できた。

<「やや満足」と回答した方>

- ・日本全体の政策動向を短時間で分かりやすく解説いただいたため(講師の人選が優れていた)。
- ・事前アジェンダがあればより良いと思います。
- ・法改正の背景や施策の方向性が理解できた。
- ・林野庁の小木曾さんのトークが雑音で気になり、集中できなかった事でしょうか。それ以外の進行の方の配慮やセミナー内容はとても勉強になりよかったです。また次回が楽しみです。

<「やや不満足」と回答した方>

- ・資料が非常にわかり易く、1時間という短い時間の中でもポイントを理解しやすかった。
- ・開始時間が遅れたからといって、終了時間を厳守しなくても良いと思います。終盤は講演者が可哀想でした。
- ・通信不良やそれによる雑音はやむを得ないと思うが、話し声や笑い声は講演内容に集中できなかったり、真剣味が欠いて残念だった。また、質問に対する答えになっていないように感じた。

○意見・要望 (今後研修会や講演会などで取り上げてほしいテーマ、その他ご意見・ご感想・気になった箇所や疑問点など)

<「満足」と回答した方>

- ・林業林産業に基軸のない業種で木材利用を推進するようになった事業者には木材の魅力を語っていただく。JRやNEXCO、スターバックスなど。

<「普通」と回答した方>

- ・一般的案内内容だったので、もっと大館市に特化した内容のセミナーを希望します。

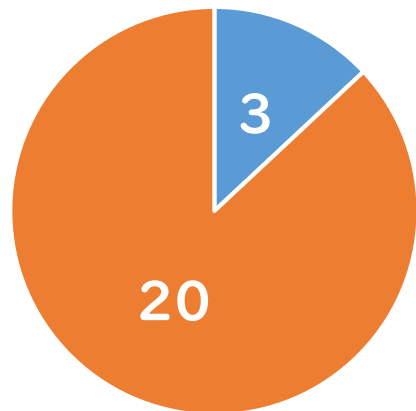
<「やや不満足」と回答した方>

- ・歴史的風致維持向上計画がピンポイントの事業ばかりなので、街並みの歴史的景観向上のため、住宅の木造推進を更に進め外壁に杉を使用し木塀や植栽、埋立てられた水路の復元など地域コードを活かした取組んではいかがでしょうか。
- ・コロナ禍であり、こうした開催方法はとても良いと思います。

第2回 (R3.9.10) 集計結果① テーマ:公共建築物の木造・木質化について～分離発注方式による地域材の積極的活用～

○参加申込者数

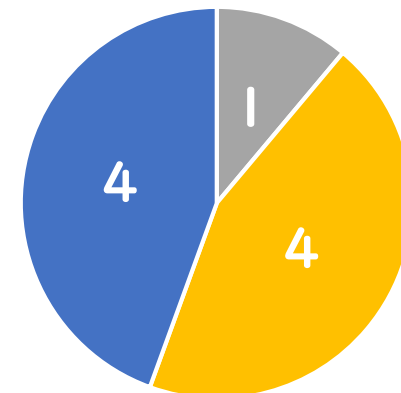
申込者数	23
うち市内	3
うち市外	20



■ 申込者数 市内 ■ 申込者数 市外

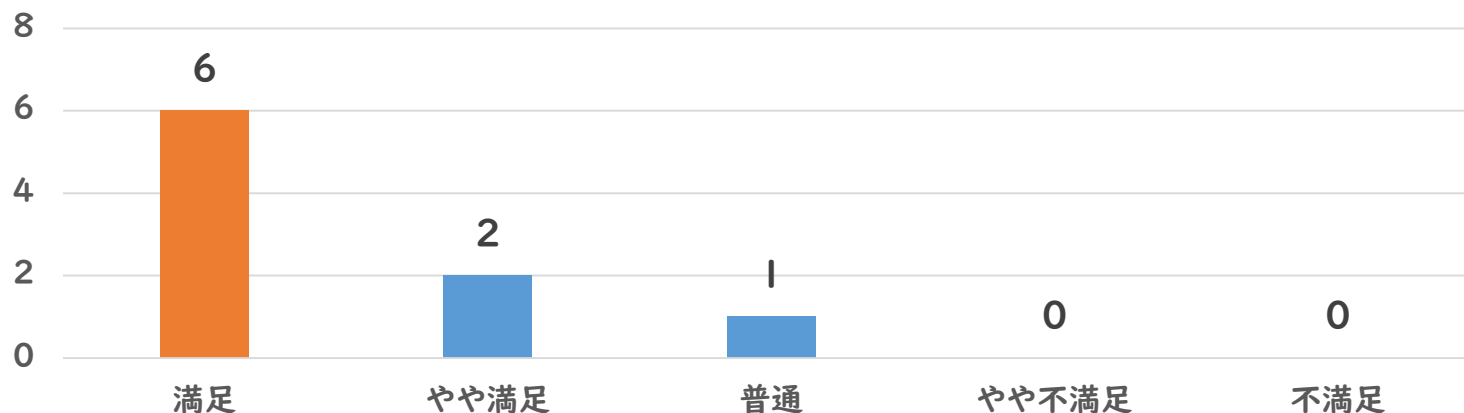
○アンケート回答者数、市内・市外の別、年代割合

回答者数	9
うち市内	2
うち市外	7



■ 10代 ■ 20代 ■ 30代
■ 40代 ■ 50代 ■ 60代以上

○満足度



第2回 (R3.9.10) 集計結果② テーマ:公共建築物の木造・木質化について～分離発注方式による地域材の積極的活用～

○満足度の理由

<「満足」と回答した方>

- ・関心があったため。
- ・講演内容がとてもわかり易かったです。そして衝撃でしたし、まとめが面白かった。特に「首長に言われたから・・・」
- ・市外の取り組み方を知ることが出来た。
- ・実際の取り組みの内容が大変参考になった。また、プレゼンが分かりやすくて良かった。
- ・わかりやすかった。
- ・公共建築物等の木造化・木質化を進める上で、今後は地域材の利用を促進し、地域の林業の活性化を図ることが重要となること、先進地である鶴岡市の分離発注の仕方など、事例等をわかりやすく説明いただき大変参考となった。

<「やや満足」と回答した方>

- ・「分離発注」の仕組み、木材活用のための考え方を明確に持って取り組む必要があることを知ることができてよかった。

<「普通」と回答した方>

- ・資料の文字が不鮮明でした。こちらのPC設定の問題かもしれませんが・・・。

○意見・要望 (今後研修会や講演会などで取り上げてほしいテーマ、その他ご意見・ご感想・気になった箇所や疑問点など)

<「満足」と回答した方>

- ・地域型のサプライチェーンの実例や構築の仕方などについて。
- ・画面上で表示されていた資料等を御恵与または閲覧できるようにしていただければ幸いです。

<「普通」と回答した方>

- ・こちらの職業を専門にされている方には分かりやすい内容だと思うのですが、専門ではない者が聞くと?が多いです。しかし、この業種の現在の取り組みや、流れが分かるのはとても勉強になります。専門用語が出てきて一回目より難しかった。特に他県の取り組みが聞けてよかったです。

<「普通」と回答した方>

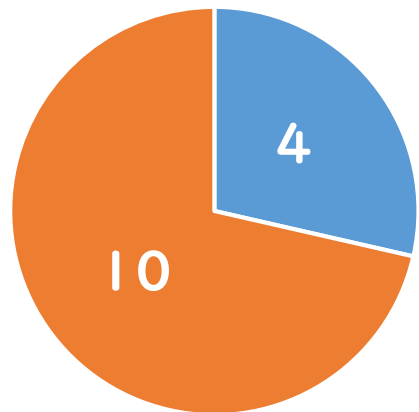
- ・講演タイトルだけでなく、可能であれば200-300語の概要があれば有り難いです。

第3回 (R3.10.18) 集計結果①

テーマ:秋田杉桶樽を活用した取り組みについて～秋田杉桶樽での味噌づくり～

○参加申込者数

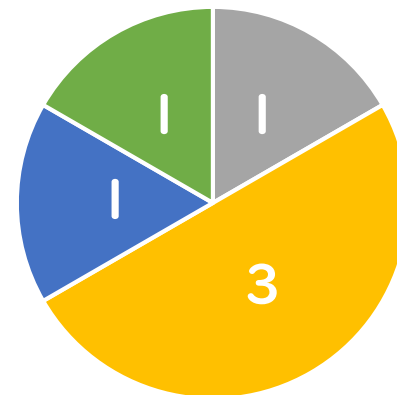
申込者数	14
うち市内	4
うち市外	10



■ 申込者数 市内 ■ 申込者数 市外

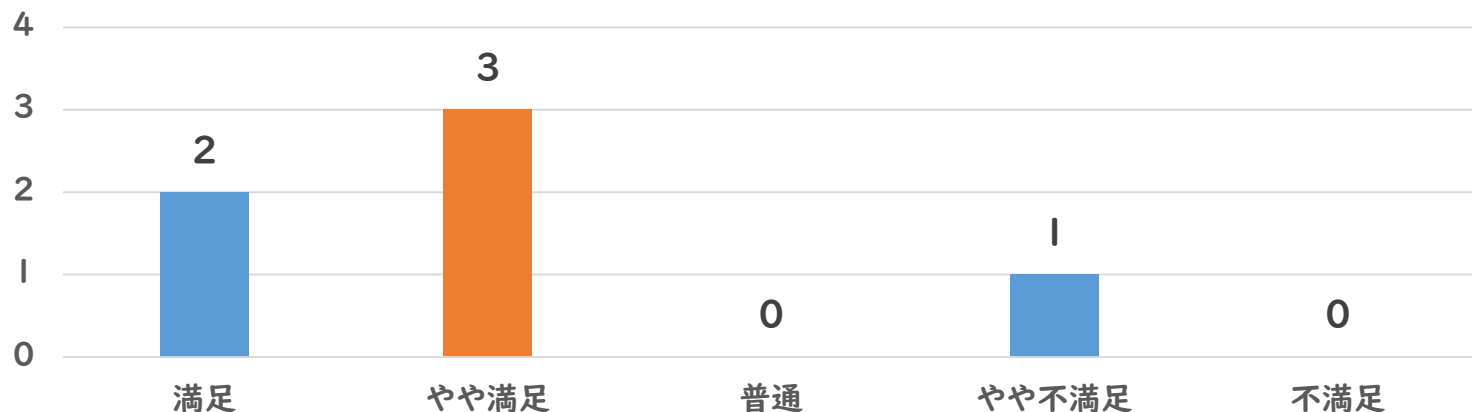
○アンケート回答者数、市内・市外の別、年代割合

回答者数	6
うち市内	2
うち市外	4



■ 10代 ■ 20代 ■ 30代
■ 40代 ■ 50代 ■ 60代以上

○満足度



第3回 (R3.10.18) 集計結果② テーマ:秋田杉桶樽を活用した取り組みについて～秋田杉桶樽での味噌づくり～

○満足度の理由

<「満足」と回答した方>

- ・斜陽産業、職人不足…といったイメージのあった「桶・樽」への注目度・需要の高まりを感じられるような内容だったと思います。また、グローバル社会の中で、Web上で情報を出すことの重要性も改めて感じました。
- ・実際の現場でのお話が聞くことができたため。

<「やや満足」と回答した方>

- ・対談の形式が思っていたのと違った(飯田さんと小山さんの直接対談と思っていた)。
- ・木の良さを実感している方の生の声を聴くことができた。
- ・桶樽の話が中心だと思っていたから。でも海外での味噌展開話は面白かった。

○意見・要望 (今後研修会や講演会などで取り上げてほしいテーマ、その他ご意見・ご感想・気になった箇所や疑問点など)

<「やや満足」と回答した方>

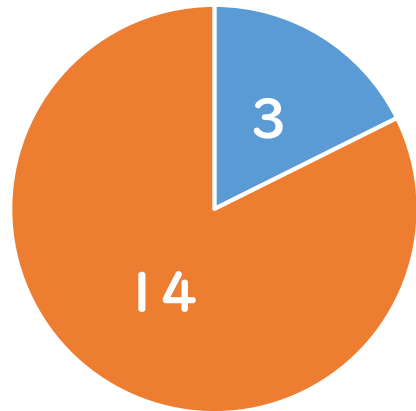
- ・公共施設の木造・木質化に取り組んでいる方との意見交換会や、それに携わった建築業界(建築士や工務店)の方の講演など。内装木質化のアイデアを情報提供してくれる機関(ロッカーや棚を大工さんの造作棚にすれば備品で買うより〇%安くなる。などの情報を持っているような所)
- ・他地域との共同開催。(北海道庁とコラボなど)。

第4回 (R3.11.18) 集計結果①

テーマ:木質バイオマスの熱供給事業について～地球に優しい地産地消の熱エネルギー～

○参加申込者数

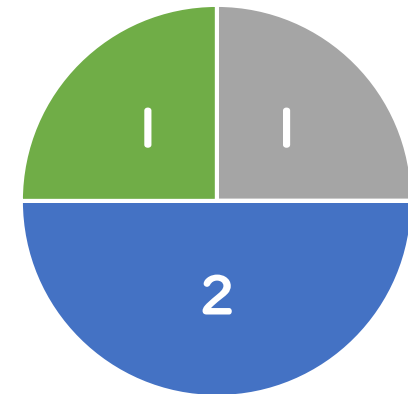
申込者数	17
うち市内	3
うち市外	14



■ 申込者数 市内 ■ 申込者数 市外

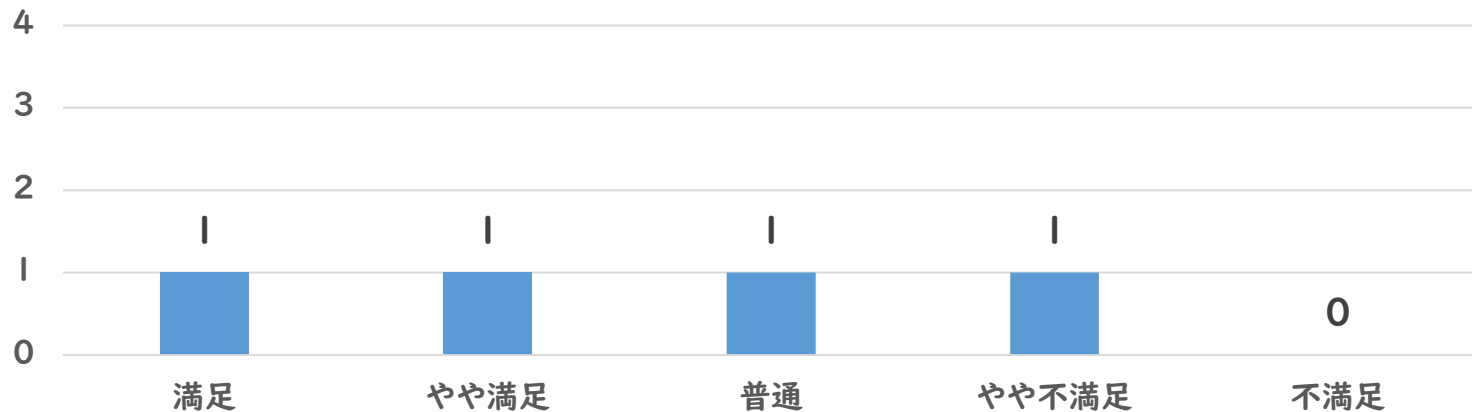
○アンケート回答者数、市内・市外の別、年代割合

回答者数	4
うち市内	1
うち市外	3



■ 10代 ■ 20代 ■ 30代
■ 40代 ■ 50代 ■ 60代以上

○満足度



第4回 (R3.11.18) 集計結果② テーマ:木質バイオマスの熱供給事業について～地球に優しい地産地消の熱エネルギー～

○満足度の理由

<「満足」と回答した方>

- ・バイオマスに対する理解が深まりました。

<「やや満足」と回答した方>

- ・動画による業務紹介の部分で前半、音声聞き取りづらかったです。

○意見・要望 (今後研修会や講演会などで取り上げてほしいテーマ、その他ご意見・ご感想・気になった箇所や疑問点など)

<「やや満足」と回答した方>

- ・資料についても可能な限り、DL・メール等で配布してほしい。また資料を大きく映してほしい。

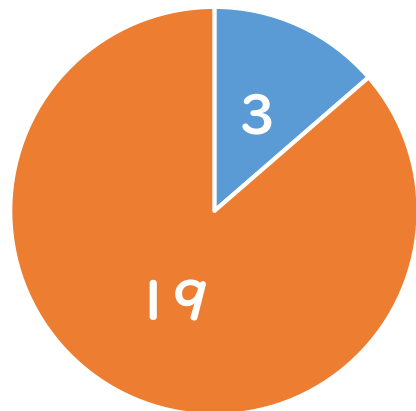
<「普通」と回答した方>

- ・直前の会がずれ込んで最後の10分ほどしか聞く事ができませんでした。このため残念ですが、評価出来ません。

第5回 (R3.12.21) 集計結果① テーマ: 目からウロコの木のはなし～科学の眼で見る樹と木と木造の面白さ～

○参加申込者数

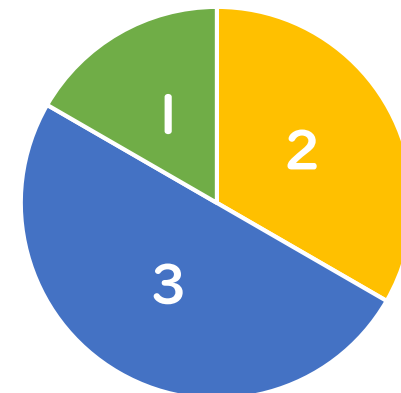
申込者数	22
うち市内	3
うち市外	19



■ 申込者数 市内 ■ 申込者数 市外

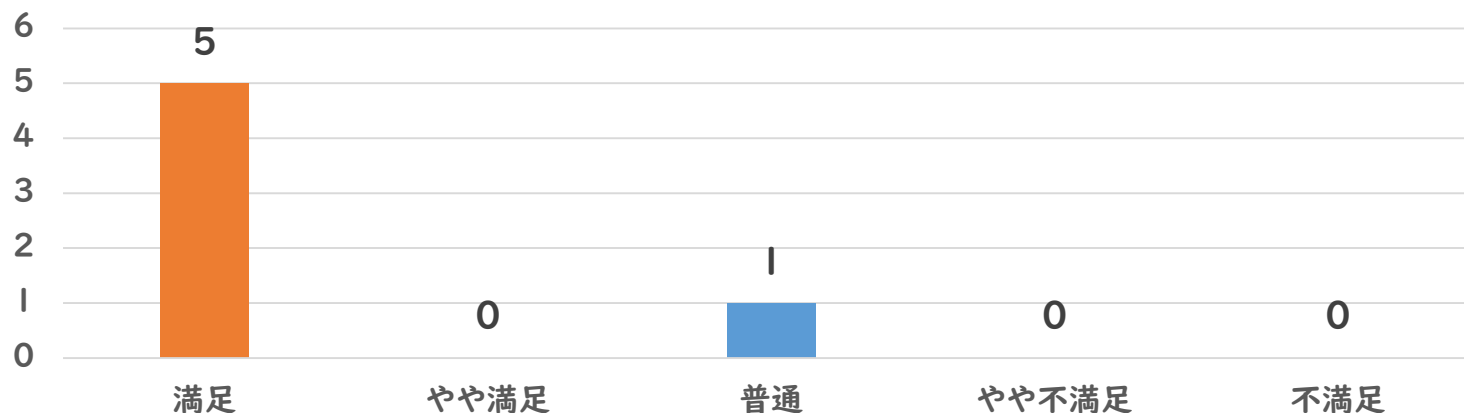
○アンケート回答者数、市内・市外の別、年代割合

回答者数	6
うち市内	1
うち市外	5



■ 10代 ■ 20代 ■ 30代
■ 40代 ■ 50代 ■ 60代以上

○満足度



第5回 (R3.12.21) 集計結果② テーマ:目からウロコの木のはなし～科学の眼で見る樹と木と木造の面白さ～

○満足度の理由

<「満足」と回答した方>

- ・学びの機会を大人にも提供していくことは重要だと思います。大人の木育から需要創出につなげたいですね。
- ・林さんの講演を一度聞きたかったため。「～木のはなし」シリーズのファンです。
- ・木材に対する誤解が多いことが興味深かった。
- ・植物の光合成から木材の構造、炭素と先祖との関わりなど広範だったが、一考の価値を得た。

<「普通」と回答した方>

- ・一般の方には目からウロコですごくためになるお話だと思いましたが、自分は今回の講義につきましてはほとんどすでに勉強してきたことでしたので新鮮味がありませんでした。もっと深いことを学びたかったです。

○意見・要望 (今後研修会や講演会などで取り上げてほしいテーマ、その他ご意見・ご感想・気になった箇所や疑問点など)

<「満足」と回答した方>

- ・Q&Aの欄で、改行したら、送信になってしまいました。仕様だったのでしょうか。
- ・大館市の林業の歴史的背景と今後の展望をテーマとして取り上げてほしい。2021年11月27日開催された北東北歴史懇話会(秋田産業サポータークラブ)のようなもの。企業立地事務所(東京)に出向中の方が事務局。

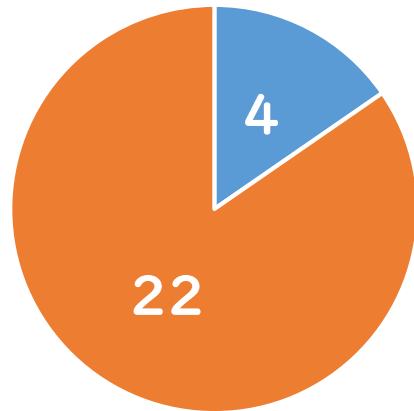
<「普通」と回答した方>

- ・大館市の産業部の林政課が主催とありましたので、もっと深いお話が聞けることを期待して受講しましたが、初心者向けだったのですこし残念でした。受講者のレベル設定を予めわかるようにしておいていただければと思います。

第6回 (R4.1.25) 集計結果① テーマ:木育から読み解く木造建築の未来～ウッドスタート宣言企業として取り組み～

○参加申込者数

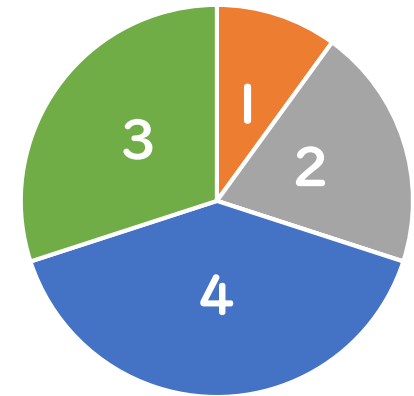
申込者数	26
うち市内	4
うち市外	22



■ 申込者数 市内 ■ 申込者数 市外

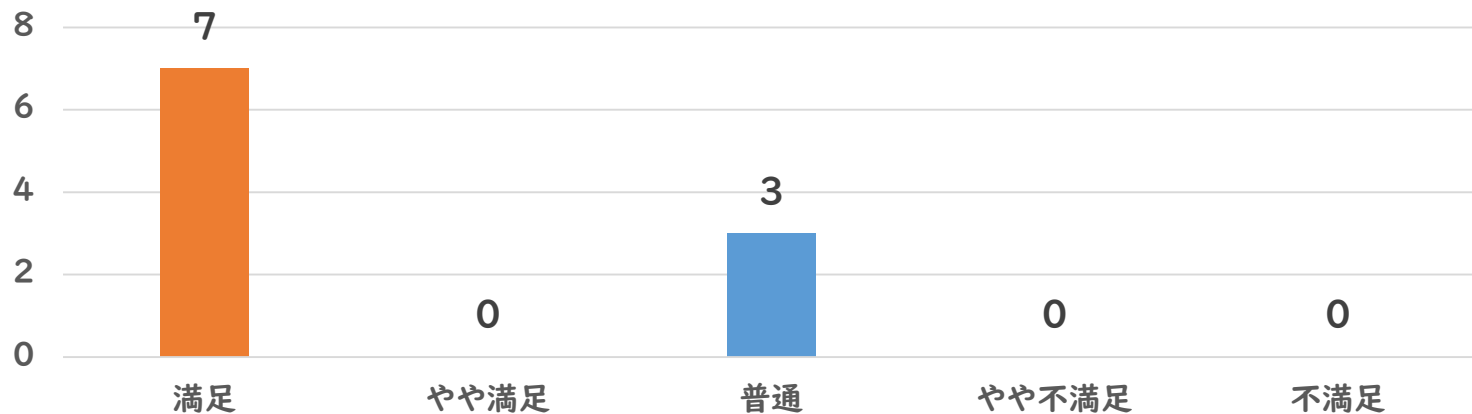
○アンケート回答者数、市内・市外の別、年代割合

回答者数	10
うち市内	3
うち市外	7



■ 10代 ■ 20代 ■ 30代
■ 40代 ■ 50代 ■ 60代以上

○満足度



第6回 (R4.1.25) 集計結果② テーマ:木育から読み解く木造建築の未来～ウッドスタート宣言企業として取り組み～

○満足度の理由

<「満足」と回答した方>

- ・講義会社の取組が充実していた為。
- ・具体的な活動事例を知ることが出来た。
- ・建築材料やMOKULABOの取り組みなど様々な内容が盛り込まれていて大変楽しく視聴できました。
- ・これまで長谷川さんとは様々な場面で木育のお話をしてきていたのですが、会社としての考え方、事業との結び付け方というところをじっくりと伺ったことがなく、大変勉強になりました。最も感銘を受けたのは、大変視野を広く持っていらっしゃるという点です。特に消費者側の視点やニーズを、企業としてできること、チャレンジしたら面白そうなことと、良いバランスで結び付けておられると感じました。
- ・東京おもちゃ美術館との取り組み、地域連携や木の活用で生活の質を高めるなどの身近な取り組みが大切であると感じた。
- ・国産材利用についての感覚や考え方が共通する部分(例えば、小さな物や部分でも木でできないのかといった取組)が多く、とても分かりやすく、事例など良い話を聞いた。

<「普通」と回答した方>

- ・木育に関する情報共有を進められていることがわかり参考になりました。
- ・途中離席のため回答が難しいため普通で提出致します。

○意見・要望(今後研修会や講演会などで取り上げてほしいテーマ、その他ご意見・ご感想・気になった箇所や疑問点など)

<「満足」と回答した方>

- ・林業課題に対する取組状況など。
- ・大館市内の住民主体の社会課題解決の活動(あるならば)、大館市内でのNPOなどの活動。
- ・大館市の公園整備などで木材を活用した事例を増やしてほしい。

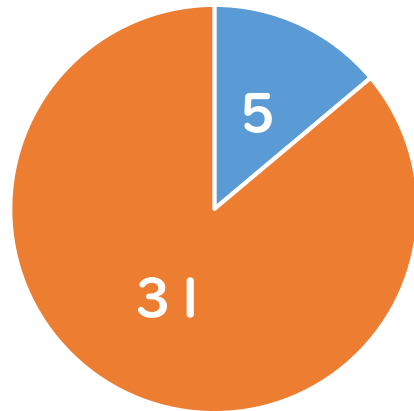
<「普通」と回答した方>

- ・次回も興味深い内容ですね。参加を希望します。

第7回 (R4.2.21) 集計結果① テーマ: ドングリの林を守ろう! ～大館を取り巻くナラ枯れ被害の現状と対策～

○参加申込者数

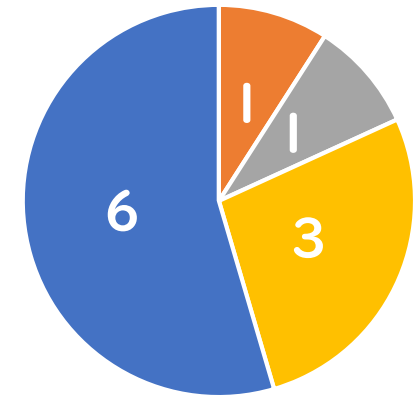
申込者数	36
うち市内	5
うち市外	31



■ 申込者数 市内 ■ 申込者数 市外

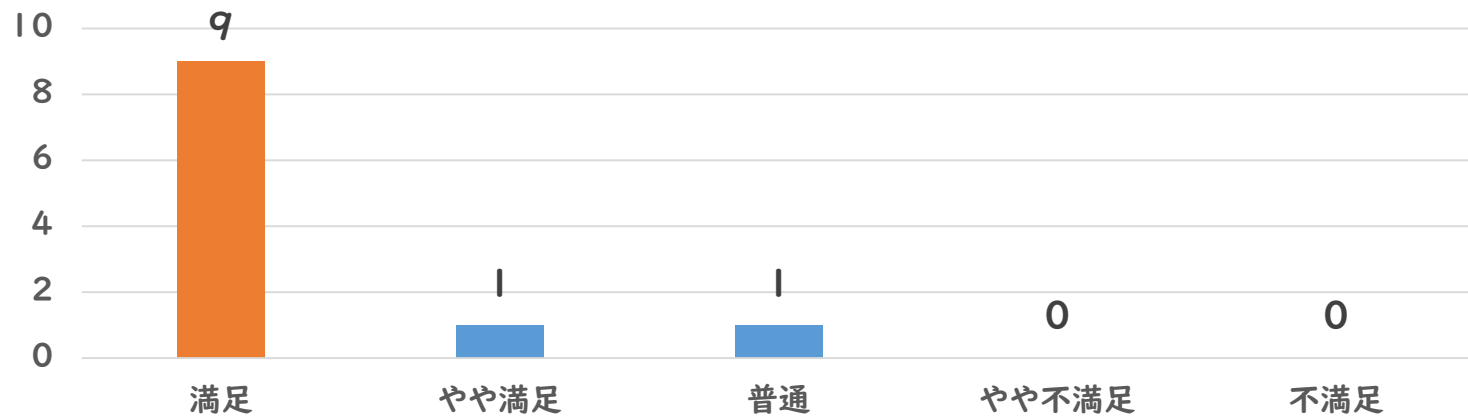
○アンケート回答者数、市内・市外の別、年代割合

回答者数	11
うち市内	3
うち市外	8



■ 10代 ■ 20代 ■ 30代
■ 40代 ■ 50代 ■ 60代以上

○満足度



第7回 (R4.2.21) 集計結果② テーマ:ドングリの林を守ろう!～大館を取り巻くナラ枯れ被害の現状と対策～

○満足度の理由

<「満足」と回答した方>

- ・講師(齊藤先生)の説明が非常に理解しやすかった。
- ・ナラ枯れの現状、対策について、確認、勉強できたため。
- ・いろいろな知識が得られた。具体的な話が聞けた。
- ・はじめて知ったことが多かった。
- ・その分野の研究者からの講義であり、また当該地(大館市)の場合を想定した内容であったため。
- ・ナラ枯れに関する正しい状況認識をすることができました。

<「やや満足」と回答した方>

- ・ナラ枯れについてメカニズムがよくわかりました。足立先生、工藤先生の的確なご質問が、私もお聞きしたいことで、大変勉強になりました。

○意見・要望(今後研修会や講演会などで取り上げてほしいテーマ、その他ご意見・ご感想・気になった箇所や疑問点など)

<「満足」と回答した方>

- ・視聴を楽しみにしていたのですが、急用で参加できませんでした。今回の放送や過去のウェビナーの様子をアーカイブで視聴できると大変うれしいです。よろしくお願いいたします。
- ・人材・後継者育成について。

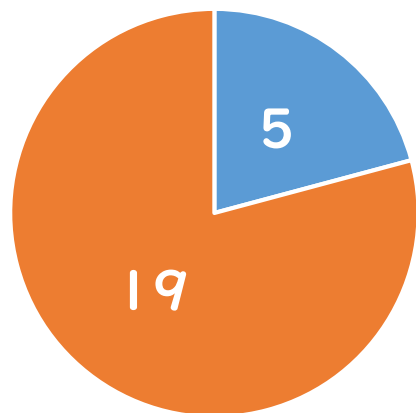
<「やや満足」と回答した方>

- ・本日は、大変勉強になりました。このようなテーマを取り上げていただきありがとうございました。今後も大館市の取り組みに期待しています。

第8回 (R4.3.18) 集計結果① テーマ:これからの森林・林業・木材産業～2050カーボンニュートラルに向けて～

○参加申込者数

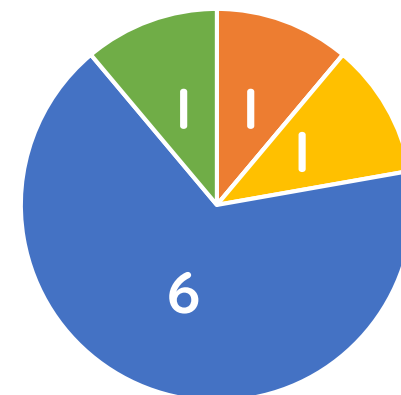
申込者数	24
うち市内	5
うち市外	19



■ 申込者数 市内 ■ 申込者数 市外

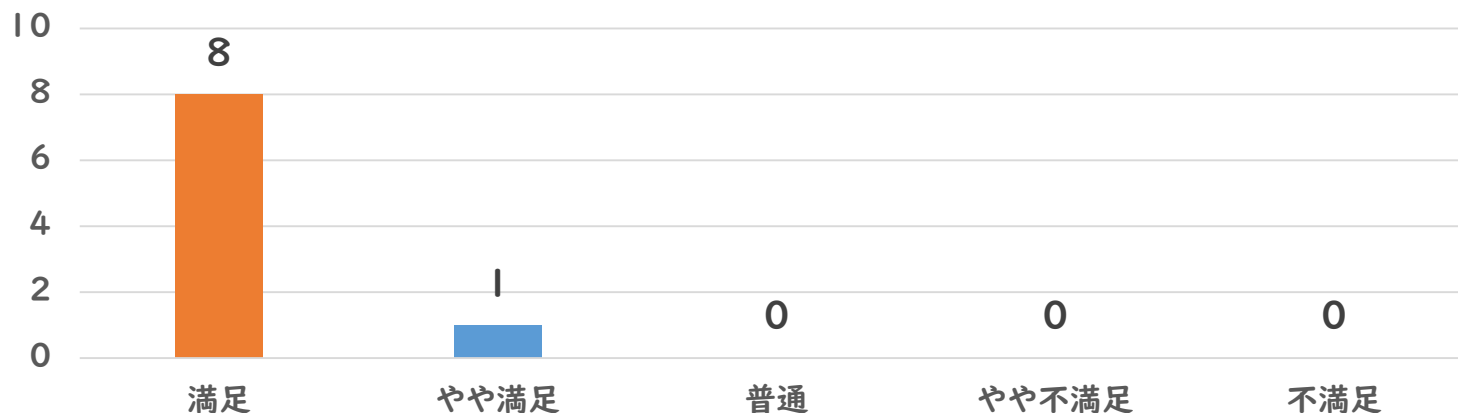
○アンケート回答者数、市内・市外の別、年代割合

回答者数	9
うち市内	3
うち市外	6



■ 10代 ■ 20代 ■ 30代
■ 40代 ■ 50代 ■ 60代以上

○満足度



第8回 (R4.3.18) 集計結果① テーマ:これからの森林・林業・木材産業～2050カーボンニュートラルに向けて～

○満足度の理由

<「満足」と回答した方>

- ・高田先生のお話がとても参考になりました。今後の大館のデジタルライゼーションの取り組みをご一緒したいと思います。
- ・協議会の5年間の取り組みの中で、定量的な成果を上げただけでなく、地域内外の事業者との連携や貴重な人的ネットワークの構築を実現した功績も大きいと感じます。“林業のまち大館”を内外に印象づけることができたのではないのでしょうか。同時に、高田先生の「(事業が終わった)これからの方が大事」「ビジネスパーソンの人材要件」についての提言にもとても共感しました。ありがとうございます。
- ・21世紀初頭からアフターコロナまでの木材産業界の潮流から課題までよく理解できた。異業種・競合他社との共存共栄に感銘しました。
- ・高田先生のお話が非常に解かり易かった。
- ・御市の方向性や森林資源活用の課題など理解ができた。
- ・基調講演後に、地域の連携事例の成果が見られ、良かった。
- ・森林の有益な循環を考えていく内容でしたが、森林に限らずその他色々な事に置き換えて考えられる内容でした。

○意見・要望 (今後研修会や講演会などで取り上げてほしいテーマ、その他ご意見・ご感想・気になった箇所や疑問点など)

<「満足」と回答した方>

- ・都市へのPRや情報発信の取り組み、木材利用・普及啓発に向けた具体的な活動方針等をお伺いしたいと思います。
- ・当社はFSC材をシステム販売契約を締結し、年間2,000立方の安定共有を受け、それを合板にし注文住宅でブランド化して販売しています。同様な事が出来ないかご検討いただきたいです。また、大径木の杉材の利用も検討しています。
- ・森林環境譲与税の活用方法など教えて頂きたいです。
- ・来年度のZoomが楽しみ。
- ・取り組みとしてとても大事な一步を踏み出して5年間進めて下さったように思いました。継続してあるべき姿へ向かって欲しいです。個人所有の山や森林を持っているだけの人もいます。(30～40年前に植えたものが成長して使えるなら使ったりお金にかえられないものか・・・と思うことがあります)何か良いサイクル、仕組みが生まれて欲しいです。新しい子どもの遊び場にも活用されるようで嬉しく思います。課同士で色々な事を共有してどんどん良いことをして行って欲しいです。